



私たちの理念

心が通い、信頼される医療

私たちのめざす医療

1. 皆さまの権利とプライバシーを尊重します。
2. 十分な説明と同意のもとに、最新かつ安全なチーム医療を行います。
3. 地域に開かれた病院として、健康と福祉の向上に努めます。
4. 確かな医療技術と豊かな人間性を備えた医療人を育てます。

Kurume University Medical Center
久留米大学医療センター

〒839-0863 福岡県久留米市国分町 155-1

 **0942-22-6111 (代)**
<http://iryo.kurume-u.ac.jp>

Contents

新 病院長・新看護部長のご挨拶

新 任医師紹介

整形外科・関節外科センターからのお知らせ

足 病変(フットケア)・皮膚潰瘍治療外来 新設のご案内

臨 定看護師のご紹介

臨 床研修医のご挨拶

新病院長・新看護部長のご挨拶

病院長就任のご挨拶

久留米大学医療センター内分泌代謝内科 教授 廣松 雄治



平成 27 年 4 月 1 日付けで久留米大学医療センター病院長に就任いたしました。大学病院との機能分化により、医療センターはこの 4 月から①主に一般急性期医療、②回復期リハビリテーション、③慢性疾患の診療、④特定の疾患の手術を担う病院となりました。やる気に満ちた先生方や新しく社会人となられた医療スタッフを迎えています。

医療センターでは、「心が通い、信頼される医療」を理念に患者さんを中心とした医療に取り組んでいます。現在、当院には、19 の診療科、5 つの病棟、4 つのセンター、病児保育の施設などがあり、多くの職種の職員が「チーム医療センター」として働いています。一昨年、がんワクチンセンターを開設、昨年回復期リハビリテーション、内分泌代謝内科を開設いたしました。今年度、整形外科・関節外科センターでは、これまでの診療に加え、スポーツ外傷や上肢・下肢全体の関節の診療がはじまります。先進漢方治療外来は、先進漢方治療センターへと発展いたします。リウマチ・膠原病センターも福田先生の後任の先生も決まりました。足病変（フットケア）・皮膚潰瘍治療外来も新設いたします。

医療センターの中には、楠の大木があります。あたかも Kos 島の「ヒポクラテスの木」を彷彿いたします。患者さんには癒しを、職員にはエネルギーをチャージしてくれます。全職員の「やる気」で、医療センターを満ち、そして働くことが楽しい医療センターを目指しています。地域の方々との連携もさらに進めて行く所存です。

看護部長就任のご挨拶

看護部長 井上 久子

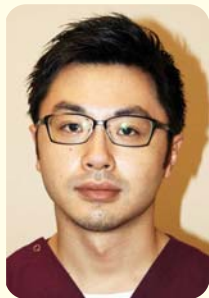


平成 27 年 4 月 1 日、久留米大学医療センター看護部長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は久留米大学医学部附属看護専門学校を卒業し、小児科、泌尿器科、中央滅菌材料部を経て、平成 15 年に手術室師長として医療センターに参りました。開院当初からの医療センターの情熱あふれる職員と一緒に仕事がしたいと希望してきた次第です。これまで医療センターは、病院の新築移転、病院機能評価受審、診療体制の変更など、その時々に応じて「チーム医療センター」として、いくつもの大波を乗り越えてきました。今回は大学病院との機能分化という更なる大波を迎えております。特徴としては、整形外科領域における関節外科センターの拡大、充実、さらに、先進漢方治療センターへの発展、足病変（フットケア）・皮膚潰瘍治療外来の新設など特徴ある診療が始まりました。看護部理念の中にある、地域と連携した看護の提供、チーム医療の推進を強く意識し、患者さんが安心して療養され、安心して退院後の生活に戻られるよう繋ぐ医療を行っていきたいと思います。現在院内には、6 分野（看護管理、緩和ケア、がん化学療法、皮膚排泄ケア、慢性心不全、感染管理）の認定看護師がおり、「看護塾」として近隣施設の皆様に呼びかけ研修会を行っています。今年度は出来るだけ院外に活動の場を広げていき、地域の皆様と顔の見える関係づくりを目指していきたくて考えております。これからもより良い病院を目指し最善の努力をしていく所存です。お気付きの点がございましたら、ご遠慮なくご指摘いただければ幸いと存じます。どうぞ引き続き、皆さまのご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

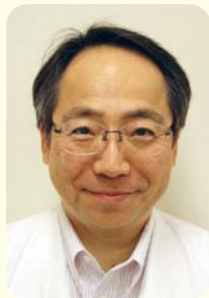
新任医師紹介

平成 27 年 4 月 1 日より各診療科にて、多くの医師が新しく赴任しましたのでお知らせ致します。
何卒よろしくお願い申し上げます。



シヅウラ ヤスカ
氏名：下津浦 康隆

役職：助教
診療科：消化器内科



カイ ヒサシ
氏名：甲斐 久史

役職：准教授
診療科：循環器内科



マジマ リョウハイ
氏名：眞島 涼平

役職：助教
診療科：循環器内科



ノグチ コウジ
氏名：野口 幸志

役職：助教
診療科：整形外科・
関節外科センター



タナベ コウスケ
氏名：田淵 幸祐

役職：助教
診療科：整形外科・
関節外科センター



ミツイ ヤスヒロ
氏名：光井 康博

役職：助教
診療科：整形外科・
関節外科センター



イトウ ヒロヤス
氏名：伊藤 弘雅

役職：助教
診療科：整形外科・
関節外科センター



イノ コウ
氏名：井野 康

役職：講師
診療科：足病変(フットケア)・
皮膚潰瘍治療外来



フジモト トモコ
氏名：藤本 友佳子

役職：助教
診療科：麻酔科

整形外科・関節外科センターからのお知らせ

整形外科・関節外科センター 准教授 大川 孝浩

整形外科・関節外科センターでは、これまでの診療に加え、平成27年4月より、スポーツ整形・膝関節外科・足の外科グループが久留米大学(旭町)より完全に移管・異動することになりました。これにより上・下肢の関節・スポーツ傷害全般に対する診療がより充実することと考えております。

変形性股関節症・大腿骨頭壊死症・外傷後の難治例などを中心とした股関節疾患や、変形性膝関節症などに対する人工関節置換術・再置換術・関節温存手術(骨切り術)を従来以上に充実させ、また肩関節疾患に加え、肩・肘を含めた上肢全体のスポーツ傷害に対する診療も行います。また、新しく、膝・足の外科を中心とした下肢関節疾患およびスポーツ傷害に対する疾患への診療を含め、さらに幅広い関節疾患への対応が可能となります。専門分野と担当医師を以下のとおりとなっております。

専門分野	医師名
股関節の外科・下肢関節全般	樋口、大川、(吉光、瓜生)
肩肘の外科・上肢スポーツ障害	後藤、光井
膝足の外科・下肢スポーツ障害	野口、田淵、(伊藤)

患者さんのご紹介やご相談をお待ち申し上げます。各種外傷疾患、脊椎圧迫骨折などに対する診療も含め、一般整形外科領域に関しても、従来通りのご紹介をお待ちいたしておりますが、各疾患に対する専門外来診察日詳細につきましては、別途ご連絡・送付させていただく予定ですので、ご参照ください。

足病変(フットケア)・皮膚潰瘍治療外来 新設のご案内

足病変患者の急増に伴い、その治療連携ネットワークを作り上げる目的で、約4年前より「福岡県内実践フットケア研究会」を立ち上げ、その組織作りを行ってきました。

この度久留米大学としましては、国分町の医療センターに本年4月1日より足病変(フットケア)・皮膚潰瘍治療外来を立ち上げ、形成外科・整形外科・皮膚科の3科によるチーム医療のもと、治療連携ネットワークの基幹病院としての役割を果たしてゆく所存です。

この外来では、足病変の総合的治療を行うだけでなく、褥瘡などを含めた全身の皮膚潰瘍(難治性創傷)の治療も行って参ります。

患者さんのご紹介やご相談をお待ち申し上げます。

担当医	いの こう 井野 康 久留米大学形成外科・顎顔面外科学講座 講師
担当看護師	大北 美紀 皮膚・排泄ケア認定看護師：WOC



認定看護師のご紹介

病気とともに生活する患者さんを支援する

慢性心不全認定看護師 本山 公子

人口の高齢化に伴い、これからますます心不全患者さんが増えていくことが予測されています。心筋梗塞や狭心症、弁膜症や不整脈などが心不全の原因となりますが、一度心不全になった心臓は元通りに良くなることはほとんどありません。心不全になった患者さんは、治療によって心不全の症状（息切れ、むくみ、倦怠感など）が改善すると、病気が治ったと思ってしまいがちですが、心不全の原因となっている病気に対する管理ができていないと、心不全を繰り返すようになり、病状が悪化していきます。

私たち慢性心不全認定看護師の役割は、患者さん・家族に心不全について理解してもらい心不全の悪化を予防することです。心不全症状が良くなっても定期的に病院を受診し、内服治療をきちんと続けること、塩分を控えた食事をする、心臓の機能に応じた運動を行うこと、心不全症状の観察方法など、心不全悪化を予防できるように患者さん・家族に指導しています。患者さんによって病状や経過、生活背景はさまざまであるため、個々にあった生活指導が必要となります。高齢者やひとり暮らしの患者さんも多いため、家族の協力だけでなく、社会資源を活用（訪問看護や介護など）し支援体制も整えるなど、患者さんが心不全を悪化させないように生活する方法を、病院のスタッフ（医師・看護師・理学療法士・栄養士・薬剤師・ソーシャルワーカーなど）と一緒に考えています。

心不全は慢性疾患と言われており、病気とともに生活していかなければなりません。内服薬の飲み忘れや塩分の取りすぎなどで心不全が悪化し、入退院を繰り返されることが多くありますが、日々の生活の中で薬を飲み続けること、塩分を控えた食事を続けていくことは、かなりの努力が必要であると思います。患者さんが病気をどのように受けとめ、どのように生活していきたいと希望しているのかを確認すること、患者さんの気持ちを理解しようと努力することが指導を行う上での基本になります。「患者さんの気持ちに寄り添いながら、患者さんの立場を理解し、退院後も実行できる生活指導」を目指して、慢性心不全認定看護師として活動を続けていきたいと思っております。

平成26年度より、当院の認定看護師（看護管理・感染管理・緩和ケア・がん化学療法・皮膚・排泄ケア・慢性心不全看護）が企画する病院外向けの研修会「看護塾」を開催しております。ぜひ参加してみてください。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。よろしくお願い致します。



臨床研修医のご挨拶

これからの抱負

臨床研修医 猿渡 力也

この春、金沢医科大学を卒業し、久留米大学医療センターで初期研修を行う猿渡力也と申します。金沢は曇り空が多く、6年ぶりの久留米は気持ちの良い春空が続いていて、地元に戻ってきたことを実感しています。気持ちの良い気候にうつつを抜かすことなく、患者さんに信頼してもらえる医師に成長できるよう頑張っているいろんなことを吸収したいと思っております。よろしくお願いいたします。

また体力向上のために、学生のころに父の勧めでゴルフを始めました。まだまだ下手ですが、堂々と趣味と言えるように上達を目指しています。



診療科名	月	火	水	木	金
一般内科	満崎健志	高瀬文敬	眞島涼平	井手元晶子	下津浦康隆
呼吸器内科	今岡治樹 (午前)				松本久美 (午後)
消化器内科	杉山元 久賀征一郎	下津浦康隆	杉山元	消化器内科担当医 藤田博正 内田信仁 田晴仁	久賀征一郎 下津浦康隆
循環器内科	甲斐久史 加藤宏司 原田晴仁	甲斐久史 新山文寛 高瀬文敬	甲斐久史 加藤宏司 眞島涼平	原田晴仁 新山文寛 高瀬文敬	加藤宏司 藤田晴仁 原田涼平
禁煙外来 月・火	甲斐久史 (午後)	甲斐久史 (午後)			
内分泌代謝内科	廣松雄治 満崎健志	廣松雄治 満崎健志	廣松雄治 江口洋幸 矢原敏	廣松雄治 満崎健志	満崎健志
精神科	山田英孝	山田英孝 (午前)			山田英孝
(もの忘れ外来) (予約制)		山田英孝 (午後初診)		山田英孝 (午前・午後再診)	
小児科	大津中聡 大津寧子	牛島高介 大津寧	大津寧	牛島高介 田中聡	大津寧子 山口紀子
(専門外来)	腎臓		腎臓	消化器・肝臓	腎臓・小児成人病
病理診断科		山口倫 (午後のみで完全予約制)			
整形外科・ 関節外科センター (午前)	大川孝浩 川生拓也 野口幸志 田淵幸祐	樋口富士男 吉光一浩 伊藤弘雅	大川孝浩 川生拓也 後藤昌史 光井康博	樋口富士男 伊藤弘雅 野口幸志 田淵幸祐 鈴木康一	樋口富士男 吉光一浩 光井康博
(午後) (予約制)			大川孝浩 (第1・3のみで予約制)	野口幸志 田淵幸祐 伊藤弘雅 (予約制) 稗田寛 (第2のみで予約制)	後藤昌史 (予約制)
リウマチ・ 膠原病センター	弓削健太郎 井手元晶子 名護健	弓削健太郎 (再診のみ)	竹尾正彰 鮎川竜祐 柳東次郎 (第1・3)	弓削健太郎 竹尾正彰 田中順子	竹尾正彰 (再診のみ)
リハビリテーション科		荻野美佐 志波直人 (第1火曜の午後のみで予約制)	馬場敦子 (第2・4)	田中順子 (第5)	
泌尿器科	林篤正 黒川慎一郎 (再診・予約のみ)	黒川慎一郎	野口正典 黒川慎一郎	林篤正	林篤正 黒川慎一郎 (再診・予約のみ)
皮膚科	十亀良介	十亀良介	十亀良介	十亀良介	十亀良介
眼科	大学病院非常勤医 (午前のみで完全予約制)			大学病院非常勤医 (午前のみで完全予約制)	
放射線科	財前翠 (午前) 内田政史 (午後)	財前翠 (午前) 内田政史 (午後)	財前翠 大学病院非常勤医	内田政史 財前翠	内田政史 財前翠
がんワクチン外来 (午前)		伊東恭悟 森田悟道	由谷茂茂 室屋大輔 岡部美奈	伊東恭悟 由谷茂茂	伊東恭悟 由谷茂茂 内藤雅康 坂本信二郎
(午後)		伊東恭悟 野口正典 守屋普久子 古賀紀子	末金茂高 由谷茂茂 河野光一郎 岡部美奈 唐宇飛(隔週)	伊東恭悟 由谷茂茂 野口正典 守屋普久子 古賀紀子	伊東恭悟 由谷茂茂 内藤雅康 坂本信二郎 寺崎瑞彦
先進漢方治療センター	午前・午後 予約制 恵紙英昭 (漢方精神科・内科)	午前・予約制 (漢方精神科・内科・産婦人科) 恵紙英昭 駒井幹 午後・予約制 (漢方精神科・内科) 恵紙英昭 沈龍佑	第3午後のみ・予約制 (漢方皮膚科) 清川千枝 (恵紙英昭)	午前のみ (漢方内科・小児科) 八木実 午後のみ (漢方内科・女性外来) 亀尾順子	午前・予約制 (漢方精神科・内科) 恵紙英昭
足病変(フットケア)・ 皮膚潰瘍治療外来	井野康	井野康	大学病院非常勤医 午前のみ	井野康	井野康

受付時間：午前8時30分～午前11時 診療日：月～金 麻酔科：術前診療のみ(予約制) 休診日：土・日・祭日・年末年始・盆休(8/15)

編集後記

4月は、会社では新年度、学校では新学期の時期で、入社式・入学式も行われ、多くの人が新しい生活をスタートさせます。医療センターも診療内容が大きく変わり新しいスタートを切りました。いくつかの診療科では、患者さんやご紹介いただいている先生方にはご不便やご迷惑をおかけすることになり大変恐縮ですが、今後とも宜しくお願い致します。(Y.I)